

全市立小学校参加！西東京市ラグビー交流会開催 ～スポーツを通じた学びと交流に向けて～

西東京市では、児童の運動に親しむ態度の育成と、健康の保持増進、体力の向上を目指すとともに、学校間の交流の促進を目的に、平成 30 年度から、小学校第 5 学年児童が参加する「ラグビー交流会」を開催しています。

このような交流会をきっかけとして、児童が様々なスポーツへの興味・関心につながってまいります。

1 日 時

令和元年 11 月 30 日（土） 午前 9 時から正午まで

2 場 所

市立谷戸小学校 校庭

3 内 容

- (1) 市内全小学校の第 5 学年児童代表チームが、体育の授業で活動した、ラグビーを通して交流試合を行います。
- (2) 西原ラグビークラブ（西東京市ラグビー協会）と市内小学校体育部教員とのエキシビジョンマッチを実施し、児童はその様子を観戦します。



【問い合わせ先】 教育部 教育指導課（TEL：042-438-4075）

資料のポイント

- 体育の授業でプロコーチによる本格指導
令和元年度から市内小学校第 5 学年の児童全校で実施している、武蔵野横河アトラスターズラグビーチーム等によるプロコーチ派遣事業を行い、体育の授業を通して、タグラグビーの楽しさを実感しました。

- 参加児童は約 300 名
ラグビーワールドカップの日本代表の頑張りや、その熱気、感動に触れたことで、本年度の参加児童数は、昨年度より 100 名程多い約 300 名となります。

- タグラグビーとは
1990 年代のはじめにイギリスで誕生したラグビーです。
「タックル」も「キック」もなくプレイヤー同士の身体接触はありません。
ラグビーボールを持って、パスし、ゴールに向かってみんなでボールを運ぶゲームです。
守る側は、ボールを持って走っているプレイヤーの左右に付けているどちらかのタグを取ることによって守ります。タグを取られたプレイヤーは走るのをすぐに止めて、直ちに真横から後ろへパスをしなければなりません。
得点方法は、プレイヤーが左右に付けているタグを一つも取られずに、ゴールラインを超えたり、ゴールの中にボールを置いたりすると「トライ」となり得点が入ります。